



1. 水道のしくみ

【ダム】

【浄水場】

【取水場】



たくさんの水道施設を使って、
水道の供給が保たれて
いるんだね。

水道水は、水の製造工場である『浄水場』で毎日つくられています。

ダムや河川の自然の水を、浄水場に集めて、汚れなどの不純物を取り除き、バイ菌などを殺菌・消毒して、きれいな水をつくります。

つくった水は、水道管を通して、皆様のご家庭にお届けしています。

佐世保地区には3つの浄水場と6つのダムがあり、約10万世帯の方々の水道水をつくっています。

《ちょっと難しい話》

水道は、「国民の日常生活に直結し、その健康を守るために欠くことができないもの(水道法第2条)」とされており、「清浄にして豊富低廉な水の供給(同法第1条)」を最大の目的としています。

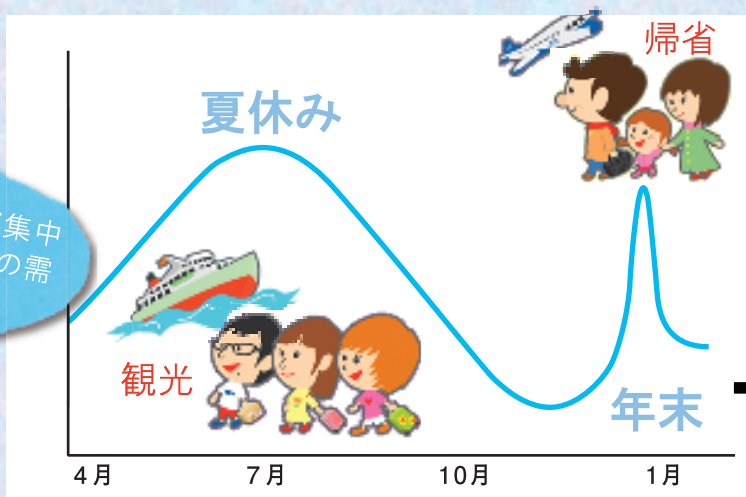
そのため、水道はどんなときにも、誰に対しても、常に供給し続けることが求められます。皆さんは、「蛇口を回せばいつでも水が出る」のは当たり前のように感じられているかもしれませんが、「いつでも水が出る」ようにするためには、いろんなことに対処していかなければなりません。

どんなときでも…雨が少ない渇水の時、施設が事故や停電で止まったとき、施設の改修工事をするときなど
誰に対しても…佐世保に住んでいる人、観光客や帰省客、お店や工場、学校や公園、消防活動など

浄水場などの水道施設は、「一日、どれくらいの水道水をつくる必要があるか？」ということを考えて整備されます。

佐世保市の水道水は、概ね夏季と年末に需要のピークを迎えますので、ピーク時にも確実に水道を供給できるように整備する必要があります。

観光客や帰省客が集中する時期に、水道水の需要が増えているんだ。



事故等に備えた

予備力

